



熊本県民テレビ社屋

所在／熊本市中央区大江二丁目1番10号

施主等／株式会社熊本県民テレビ



大江交差点に面する熊本県民テレビは、一見、放送局だとは気づかないような、シックな外観を持った建築である。放送局は開口部の少ない単調な箱になりがちであるが、交差点の豊かな緑や大江の街並みなど周辺環境を十分に読み取った設計者らは、スタジオ、エントランスホール、オフィスを異なる素材で仕上げつつ、ズラしながら積み上げることで、周辺景観に調和しつつも特徴的な外観を形成している。また、2階のエントランスホールに面したオープンテラスでは、街並みを背景に収録や中継が可能となっており、周辺への大きな刺激になるだろう。また、敷地が軍の施設だった履歴に対しても、古い門や石垣などを丁寧に保全していることも大切な配慮である。また、放送局といえば、番組などの大きな広告が出がちであるが、この社屋には小さなロゴマークがあるだけであり、施主の見識の高さが伺える。施主と設計者によるコラボレーションの結果が、優れた景観を生み出したのだろう。

〔審査委員 星野 裕司〕

